

## 日本学校心理学会 第23回福岡大会のお知らせ

### 大会テーマ

### 「問題行動の予防と子どもの成長促進」

昨年(2020年)9月に開催予定でした第22回大会は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のために中止せざるを得ませんでした。今年は、第23回大会として続けて福岡チームで担当させていただくこととなりました。まだまだ COVID-19を警戒する必要がありますので、すべてオンラインでの開催と致しますが、対面での大会同様に実り多い大会になることを切望しております。

昨年来、COVID-19の影響は世の中のさまざまな場面に及んでいます。子どもにとっても同じだと思われるかもしれませんが、まだその全容は明らかになっていません。ただ、その対応には、学校心理学における心理教育的援助サービス提供の3段階のシステムが適用できます。

本23回大会では、特に一次的援助サービスに焦点を絞り、「問題行動の予防と子どもの成長促進」というテーマを設定しました。世の中のさまざまな事象は、まず発生後の対応や対処(例: COVID-19の治療)、次に早期の対応(例: PCR 検査)、そして事象の予防(例: ワクチン接種)といった順序で進むようです。子どもの教育的ニーズへの対応についても同じような傾向があります。さまざまな問題行動や問題事象での支援について、まずは事後の支援や治療から始まり、次に早期の対応や対処が工夫されるようになります。そして、さらに進むと、子ども全員を対象にした予防・開発的支援はどうあるべきなのかという点に関心が広がっています。今後ますます、この傾向が強まってくると考えられます。

本大会において、全国のさまざまな取組やその成果を共有し、今後の子どもの成長促進につながる予防・開発的な支援のあり方をともに考えていくことができればと、関係者一同心より願っています。

日本学校心理学会 第23回福岡大会実行委員長 小泉 令三

- 1 主催** 日本学校心理学会  
**後援** 福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・北九州市教育委員会・宗像市教育委員会・福津市教育委員会・日本学校心理士会(福岡支部、佐賀支部、熊本支部、大分支部、長崎支部)・福岡県公認心理師会・福岡県臨床心理士会へ申請予定です。
- 2 期日** オンデマンド視聴期間：2021年9月3日(金)～14日(火) 12日間  
リアルタイム映像配信日：2021年9月12日(日)
- 3 会場** オンライン(オンデマンド視聴とリアルタイム映像配信)

ご注意: 本大会はオンライン開催のため、直前・当日参加申込が受け付けられません。所定の締切までにお手続きください。

## 4 プログラム（予定）

## 本大会のメリット

- ◎ いっでもどこでも：自宅や職場など都合の良い場所で、都合の良い時間に学べます。
- ◎ 充実した研修内容：第一線級の講師陣による講演やシンポジウムが視聴できます。
- ◎ リアルタイム協議：個人での動画視聴に加え、リアルタイムの協議時間を設けました。
- ◎ 受講可能な多くの研修：研修ポイントが例年より多く取得できます。全セッションが視聴できます。
- ◎ 早期の事前予約：オンライン開催のため、事前申込のみです。締切日にご注意ください。

オンデマンド視聴期間：2021年9月3日(金)～14日(火) 12日間

### (1) 基調講演（学校心理士資格更新Aポイント申請予定）

動画配信の予定

講師 石隈利紀（東京成徳大学）・小泉令三（福岡教育大学）  
演題 「チーム学校—多様な子どもの学びと育ちの援助」 石隈利紀  
「チーム学校—これからの予防・開発的アプローチ」 小泉令三

### (2) 教育講演会（学校心理士資格更新Aポイント申請予定）

動画配信の予定

子どもの多様な援助ニーズに応え、豊かな学校生活を支えるヒントが得られる3講演を企画しました。  
教育講演Ⅰ：渡辺弥生（法政大学）「感情力の発達と支援のあり方—ソーシャルスキルトレーニングの活用」  
教育講演Ⅱ：安永悟（久留米大学）「深い学びをもたらす授業づくり：協同学習のすすめ」  
教育講演Ⅲ：大久保智生（香川大学）「教師の指導が助長する問題行動とその予防」

### (3) 研究委員会企画シンポジウム（学校心理士資格更新Aポイント申請予定）

動画配信の予定

研究倫理などに関する会員の実践的理解をめざすシンポジウムを用意しました。  
シンポジウム 「今日からできる研究と発表—研究や実践するときに必要なマナー（倫理や人権）」（予定）

### (4) 理事会企画シンポジウム（学校心理士資格更新Aポイント申請予定）

動画配信の予定

大会テーマ「問題行動の予防と子どもの成長促進」にそって理事会企画シンポジウムを用意しました。  
シンポジウムⅠ 「子どもの問題状況の予防と援助について考える」（予定）  
シンポジウムⅡ 「外国人児童における日本の学校生活を考える」（予定）

### (5) 大会実行委員会企画シンポジウム（学校心理士資格更新Aポイント申請予定）

動画配信の予定

シンポジウム 「学校不適応の予防と成長促進のための多様なアプローチ」

### (6) 自主シンポジウム（自主シンポジウムはポイント取得の対象となりません）

動画配信の予定

### (7) ポスター発表

オンデマンド閲覧の予定

リアルタイム映像配信日：2021年9月12日(日)

### (8) 日本学校心理学会2021年度総会

リアルタイム映像配信の予定

### (9) 石隈利紀学校心理学貢献賞受賞講演

リアルタイム映像配信の予定

**リアルタイム映像配信**…9月12日にリアルタイムに内容を送信し、Zoomにより視聴していただきます。

**動画配信**…オンデマンド視聴期間（9月3日～14日）に大会HPにアクセスし、講義、講習あるいはシンポジウムを視聴してください。

**オンデマンド閲覧**…ポスター発表の閲覧者は、大会ホームページの発表題目の一覧から、興味のある発表を閲覧します。発表に質問や意見があれば、各発表のオンライン掲示板にコメントします。

## 日本学校心理学会第23回大会日程

オンデマンド視聴期間：9月3日（金）～14日（火）

動画配信	基調講演【Aポイント】：石隈利紀（東京成徳大学）・小泉令三（福岡教育大学）
	教育講演1【Aポイント】：渡辺弥生（法政大学）「感情力の発達と支援のあり方-ソーシャルスキルトレーニングの活用」
	教育講演2【Aポイント】：安永 悟（久留米大学）「深い学びをもたらす授業づくり：協同学習のすすめ」
	教育講演3【Aポイント】：大久保智生（香川大学）「教師の指導が助長する問題行動とその対応」
	委員会企画シンポジウム【Aポイント】「今日からできる研究と発表-研究や実践するときに大切なマナー（倫理や人権）」
	理事会企画シンポジウムⅠ【Aポイント】「子どもの問題状況の予防と援助について考える」
	理事会企画シンポジウムⅡ【Aポイント】「外国人児童における日本の学校生活を考える」
	大会実行委員会企画シンポジウム【Aポイント】「学校不適応の予防と成長促進のための多様なアプローチ」
自主シンポジウム【ポイント取得対象外】学校心理学に関連する各自設定のテーマでの話題提供や協議を行います	
閲覧	ポスター発表：【ポイントは資格更新時に自己申告】会期中にオンライン上のポスター資料を閲覧していただきます

リアルタイム映像配信日：9月12日（日）

9:00	開室・接続確認（各自）*若手の会に参加されない方は10:00開始
9:15	
9:45	「若手の会」発足の経緯と目指すもの(30分)
	準備
10:00	
10:45	開会式(15分)・総会(30分)
	準備
10:50	石隈利紀学校心理学貢献賞受賞講演：横島義昭先生，受賞者紹介(10分)・講演(30分)
11:30	準備・休憩
11:45	フォローアップ協議(シンポジウム内容に関する質疑等)：研究委員会企画(45分)
12:30	「今日からできる研究と発表-研究や実践するときに大切なマナー（倫理や人権）」(予定)
13:30	昼休み(60分)
	フォローアップ協議(シンポジウム内容に関する質疑等)：理事会企画シンポジウムⅠ(45分)
14:15	シンポジウムⅠ「子どもの問題状況の予防と援助について考える」(予定)
	休憩(15分)
14:30	フォローアップ協議(シンポジウム内容に関する質疑等)：理事会企画シンポジウムⅡ(45分)
15:15	シンポジウムⅡ「外国人児童における日本の学校生活を考える」(予定)
	休憩(15分)
15:30	フォローアップ協議(シンポジウム内容に関する質疑等)：大会実行委員会企画シンポジウム(60分)
	「学校不適応の予防と成長促進のための多様なアプローチ」(予定)
16:45	閉会式(15分)

### 注意事項

- 基調講演・教育講演・各種企画シンポジウムは、都合のよい時に各自視聴いただくオンデマンド形式です。
- 申込時にポイント取得を希望され、動画開始から終了まで2時間継続して受講し、視聴後の確認テストに合格された方に、大会終了後、受講証明書をメールで送信します。フォローアップ協議の参加ではポイントは得られません。
- ポスター発表は、オンライン上に掲示した各自の資料を、参加者が期間中に閲覧し、掲示板で協議する形式です。発表者は査読を経て、期限までに所定の場所にポスター資料を掲示した場合、正式な発表となります。

#### 「動画配信」

- 基調講演・教育講演・シンポジウムの演者は、予め報告内容を録画し、指定先に投稿します。
- 大会参加者は、オンデマンド視聴期間中ホームページ上で基調講演・教育講演・シンポジウムを選び視聴します。

#### 「リアルタイム映像配信」

- 若手の会・開会式・総会・受賞講演登壇者は、9/12の各時刻にオンラインで催しを進行します。
- 大会参加者は、9/12の各時刻のオンラインでの催しに参加できます。

#### 「オンデマンド閲覧」

- ポスター発表者は、発表申込時に題目・発表者・抄録を提出し、事前審査を経て、ポスターを指定先に投稿します。大会中、オンライン上の掲示板の質問に答えます。
- ポスター発表閲覧者は大会ホームページで興味のある発表を閲覧し、オンライン上の掲示板でコミュニケーションをとります。

本大会はオンライン開催のため、直前・当日参加申込が受け付けられません。所定の締切までにお手続きください。

## 5 今後の日程

発表希望者入会締め切り……………大会事務局にご相談ください  
 大会参加・ポスター発表・自主シンポジウム申し込み開始……………4月21日(水)  
 ポスター発表・自主シンポジウム申し込み(題目・発表者・抄録原稿提出)締め切り…6月17日(木)  
 ポスター発表・自主シンポジウム抄録原稿修正締め切り(該当者のみ)……………7月9日(金)  
 大会早期参加申込・参加費振り込み締め切り……………6月28日(月)  
 大会通常参加申込・参加費振り込み締め切り……………7月27日(火)  
 プログラム公開……………8月上旬

※ポスター発表・自主シンポジウムは、事前審査があり、認められたもののみ発表が可能となります。  
 ポスター発表・自主シンポジウムの発表申し込み段階で、題目・発表者・抄録原稿の提出が必要です。

## 6 学校心理士資格更新のポイントについて

基調講演、教育講演、実行委員会・研究委員会・理事会企画シンポジウムで、学校心理士資格更新ポイントが取得できます。いずれも、本大会申込時にポイント取得を希望された方に限り、オンデマンド視聴期間中に配信される動画を視聴し、簡単な確認テスト(選択回答形式)に合格した後に、ポイントを取得することができます。9月12日のリアルタイム映像視聴はポイント取得の要件ではありません。

※ 学校心理士更新に使えるポイントは、各自が更新される年度に示された基準により確定します。

## 7 今後の大会参加および発表申込の手続きについて

手続きに関する詳しい情報につきましては、大会ホームページに順次アップして  
 いきます。会員向けメールで、大会ホームページの開設・更新をご案内しますので、  
 ご確認ください。日本学校心理学会 <http://schoolpsychology.jp/>



## 8 大会参加費

**早期参加申込**は、6月28日までにWebで大会参加手続きと申込金の振込をした時点で完了します。

**通常参加申込**は、7月27日までにWebで大会参加手続きと申込金の振込をした時点で完了します。

※ 7月28日以降はお申込みいただくことができませんのでご注意ください。

	早期参加申込 [手続および振込:~6/28]		通常参加申込 [手続および振込:6/29~7/27]	
	会員	非会員	会員	非会員
一般	6,000円	7,000円	7,000円	8,000円
大学院生	3,000円	4,000円	4,000円	5,000円
学部学生	2,000円			
自主シンポジウム企画費	10,000円			

### 日本学校心理学会第23回福岡大会実行委員会

委員長	小泉 令三 (福岡教育大学)	副委員長	窪田 由紀 (九州産業大学)
事務局長	西山 久子 (福岡教育大学)	副事務局長	久木山 健一 (九州産業大学)
実行委員	脇田 哲郎 (福岡教育大学)	実行委員	高松 勝也 (北九州市子ども家庭局)
本部委員	家近 早苗 (大阪教育大学)		